

NO. 11 41.7.30 発行所 釧路アスナロクラブ編集部

目次	
事務局メモ	1
地獄耳	1
繁栄に結ぶ近道	2
故事 ことわざ に就て	2
アスナロ回想記	3
愈々自動車時代	3
中小企業のありかた	3
ハツ当りコーナー	3
くだもの社会科	4
学歴	4

事務局

四月例会 (定期総会)

四月十一日 於 旅テール市川

出席者二十七名

議事 一般経過報告、  
会計報告新年度役員改選、予算案決定、規約改正等を原案通り決定、

五月例会

五月十二日、於 北斗種蓄農場

出席者二十三名

例年の農事視察であるが雨天のため野外調査が出来ず畜産センターに於て、関係技師の実施報告をきく。

六月例会

六月十六日 産業会館

ゲスト 武井会計事務所 坂野洋二先生

研修例題 われわれに身近な経営上の諸問題  
研修テキストにより講議を受けましたが、時間の関係上残りの諸問題は後日改めて研修会を開く予定

メモ

七月例会

七月十四日 産業会館

ゲスト、市政記者クラブ

キヤツプ

時田健次郎氏

出席二十七名

例題 山口市政と当面の諸問題  
部会

四月五日 総括役員会

四月二十三日 新役員会

五月六日 厚生委員会

五月十日 厚生委員会

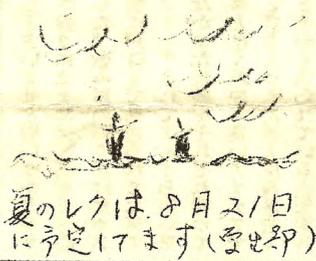
五月十七日 企画委員会

六月六日 総務委員会

七月五日 総務委員会

会員動向

梅津敏郎氏札幌栄転のため四月二十日付退会



夏のレクは8月21日  
に予定されています(要見報)

◎地獄耳◎

道路の量と質

道路と交通機関の変化は、ように日本の道路が欧米にトラック輸送のことを見ても、了解されましよう。ところでわが国の道路の総延長数は九十八万五千キロメートル(昭和四十年末)で、イギリスの三倍、西ドイツの二六倍に当るといふたらほんとかかと驚く人が多いと思います。しかし問題はこの道路の質であります。欧米では自動車が行き来し、日本では総道路のうち三十九パーセントは道がせまくて自動車が行き来し、道中が五メートル以上で自動車のすれ違える道路は国道、都道府県道を合せてわずかに四万八千キロ、全体の五パーセントに過ぎないといふのですから驚きます。ましてや道路の舗装という点に至れば次のとおりイギリス一〇〇%と大きく西ドイツ五八%立ち遅れフランス三五%イタリヤ七五%米 国 三八%  
この日本 六三%

オワシス

あすなろ創立五周年記念日も明年三月一日に控え此の間の歩みはお互に励まし合い扶けあい無事に過ごしてきた事を改めて感謝した気持ちで一杯である。釧路商工会議所も世の批判の前にどうやら重い腰を挙げ、高級サロンの脱皮に果命の様である。誠に結構な事である。政策の谷間にある中小零細企業に何時陽の目を見る事が出来るか……それは私達個々の努力であり釧路の使令でもある……

横地重幸

# !! 繁榮に結ぶ近道 !!

去る日商店経営法開闢の爲網走市に出掛け、感じた事であるが市内の中心街よりいくら外れた処で化粧品、品、の専門店を開いているM商店を訪門し、御主人の対話お店の従業員の販売マナー等色々な角度から見た、聞いたりしての結果やつぱり良く売れる店は良く売れる様な経営法を確実に行動に移していると云う事を改めて知つたのである。立地条件は先に述べた通りの二等地で店舗其ものは別に取立て、立派ななあとと思われぬ普通の作り方だが、一歩店内に足を入れた途端店員さん(此のお店には女性ばかり三人です)の接客態度の実に良いのには全く驚ろかされました。来意を告げて御主人の在否を聞くに型通りの挨拶の中にも物品を扱うお客では無いのにやわらかく気持の良い言葉遣いと礼儀の正しいのには全く感入つた次第ふと吾が店のそれとは比べものにはならぬ立派なマナーを見せ付けられ完全にみ了されました。やがて六十才に手の届く年配のやわらかい物腰のしかも温みのあるM商店の御主人があらわれ私を迎えてくれるの対話であるが現在の職業に全く惚れ込んで毎日が楽しくて仕方が無いと云う話で

人生は是れ満ち足りたとの感あり全くうらやましき次第である。かつて何年前には家庭の事情もあり経営面に暗い時代もあつて吾輩の道をあゆんだとの事だが其の折に物質にまみれ、ものに一人との和なり」と悟りそれ以て精神面の修養に五十の手習と云う謎の通りに色々なセミナーや講習会にきまつて参加出席し講師の話に耳を傾け良く吸収して着々と施策の面に取入れ従業員に働きかけ先ず自分が見本になれるだけの態度を示す可く随分と勉強をしたとの由で先ず仕事に嬉びを持ち楽しくそして明るい職場を作るのだとスローガンを掲げてそれに専念する事が経営者としての責務だと力強く云われたのである。店内の紛闘気もやわらかくお客様との対話とテクニクに重点を置き見ていてもなる程うなずける丈に成長させたのである。店内を拝見しているとたまたま入つて来られたあるお客様を迎える店員さんのいらつしやいませと云う言葉をしてどうぞと手を取らんばかりの応待しかも親しくやさしい商品の説明押し付け商法ではない必要な商品の関連販売等実に巧みな販売振りである。そしてお客様が満足して帰りがける

と店の入口まで奥から送り又どうぞお越し下さいませと惜しいばかりのサービス振りにはまた成程と感心しました。飲み屋の帰りがけにホステス嬢に戸口まで見送られた来てネットウインクされてまんざら悪い気がしなかつた経験とそれそれ持つて居る事と思うが仲々良いアイデアでありと感入つた次第(間隔係云々の、とやかく云われている当節案外

去る七月十五日開催された釧路商工会議所の会員大会の席上で慶大池田彌三郎教授の講演を聞き、日本の「ことば」に就て今迄にない興味を覚えた次第である。日本人が日本の「ことば」に興味を持つと云う一寸変な話であるが、日本語だから尚更興味を持つた次第である。日常使つて居る「ことば」の中に「故事」や「ことわざ」を使つて居ることがしばしばあるので、それ等をも一度振り返つて見よう。沢山あるので今回は代表的な物の中から比較的良い意味に使つて居るものを書いて見た。「雨降つて地面まる」||いざこざが起きた後では、ものごとほかえつてよくおさまるものだというたとえ。雨が降ればぬかるみになつて歩きにくい、そのあとでかえつて地面が固くなる。

## 「故事」「ことわざ」に就て

に判つている事だが仲々実行出来な点ではなからうか、お客様との人間関係を密にしてこそ繁榮に結ぶ近道だと教わりました。吾が店でも今は此の見聞を基に体質の改善をはかり商売の楽しさをつかみ取らうと大いに奮奮努力している次第である。

おしやれの店つるや  
横山 寿人

「案ずるより生むがやすい」||はじめはいろ／＼心配もしてみたいがいざ実行してみると案外たやすくできるもの。とりこし吾輩を慰めることは「石の上にも三年」||根気強い人のたとえ。冷たい石の上にも三年すわり続ければあた／＼まるものである。「石橋を叩いて渡る」||用心の上に用心をかさねること。転じて用心深すぎる人間にも用いる。「急かばまわれ」||急いで物事をやる場合、かえつて遠まわりの方法がはやく目的を達するということ。急ぐ時には危険な近道よりも、まわり道にしても安全な本道を行つた方が近いものだ。「一寸の虫にも五分の魂」||小さいものなら小さいなりに、それ相應の気性や意地、才能といったものがあるからあんなことは出来ないといふこと。

「命あつての物種」||何をやるにやけても命あつてのうえのこと。二つとないのが命であつて、命がすべてのもとになる。「馬には乗つて見よ人には添うてみよ」||なにこともはたから見ているだけでは真価はわからないといふたとえ。馬ほみたばくでは、そのよしあしはわからない。人間も同様である。「えてに帆をあげる」||持ち上げた好機をのがさず、これを利用する。「縁の下の方持」||人の目につかぬところで何かに寄与することのたとえ。他人のためにはねをおり、世の中に知られないこと。「負うた子に浅瀬を教えられる」||あることに老れんな者も、ときとしては未熟な者に教えられることもある。賢者も愚者に教えを受けることもあるというたとえである。以上の様に「故事」、「ことわざ」をなんとなく使つて居るがその意味は非常に深いものがある。亦次の機会にもう少し書いて見たいと思つて居ります。が最後に私の最も好きな夏目漱石の草枕の一節に「知に働けば角が立つ、情におさせば流される、意地を通せば窮屈だ」これは生きることが大変むずかしいということ、知、情、意の三つの心の働きのどれ一つを中心にしてもうまく生きていけないといふことである。

昭和二十五年に勃発した朝鮮動乱は米國、中共の介入を得て激しく人的物的資源が惜し氣もなく東北アジアの一端に突き出た朝鮮半島に消耗されていつた。必然的に我が國は米國の補給基地化し、前進基地化し戦争特需景氣は日本甚幹産業に起死回生の恵みを与えた事は誠に皮肉な現象であつた。劍路青年都市も例外なく躍動周辺に炭山を抱えてウナギ昇りに景氣は上昇し関連産業は勿論販売市場も大いに余恵を蒙つた

然し此の上昇カーブも動乱に終りを告げる頃から徐々に下向線を辿つたが劍路市のみは異常景氣が続き昭和三十三年の人口動態では川崎市に次

景氣を動かす力では、まだ家庭電器に一歩ゆずるとしても、着々と実力を貯えているのが、耐久消費財の王様、乗用車である。この売れ行きはどうだらう。ここで、参考に

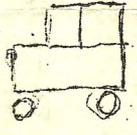
愈々自動車時代

さて、四十一年度の日本の國民所得は二六・九万円と推定されている。乗用車の値段が四十万円なら國民所得の一、四倍になる。今年

いで全國第二位を示し都市計画も人工増加に爆られ乍も漸く将来を約束する大都市の風ほうを整えて来た。然し異常な好況も、そう永く続く筈もなかつた。貧乏人は妻を喰え処では及ばず

老舗と言われた数々の店舗は、そこはかとなき憂愁を訴え乍ら姿を消し不渡り手形は不況に拍車を駆け、或る紳商は一家服毒心中すると言う悲劇すら三面記事を賑し劍路商業経済は不況という暗黒のベールで覆われていつた。そんな最中に取引情報交換を目的とした社交機關を作つて企業防衛に當らうとの考えは大いに共感を得て昭和三十七年三月一日

乗用車はあげて超強氣ムードである。日本経済は、大型手算に。財政支出と、個人消費(耐久消費財)の立直りを両輪に再び上昇へ向つている。併も、息の長い、スケールの大きい景氣上昇が期待されている。



(乗用車より)

アスナロクラブは結成されたのであるがそれに先立ち同年二月第一回の發起人会が選方で開催された時、集つた顔ぶれは、手林、今田、佐々木の發起人を始め十数名が息をはずませてこれ等の趣旨と会則原案の作制に激しい論議が一室を熱氣に包んでいたあの頃の光景が未だ忘れられない。漸くして成案を得て會員の推せんを集約して発会式の運びとなつたのだが………

今やアスナロクラブの評価は劍路市の唯一の商業経済研修団体として他都市の心ある人にさへ注目されて、天馬空を征く概あり、今後の成果にこそ期すべさものとあり同志の胸には明るい希望が秘められている昨今の様に見受けられるのである。

中小企業のありかた

清水 水 堂

昨年来より中小企業の問題が何かと論議されて居るが一体中小企業の経営を苦しくして居るものは何か? 常に不特定な景氣変動によるものなのか、或いは自由化による市場条件の変化の為のものか? 色々とを原因はあると思うが最近とみにとり上げられて来た安い労働力の需給アンバランスも大きな問題ではないだろうか、労働需給の窮迫と云う事は必然的に賃金のベースアップを伴うからこの節約のための設備投資が増大する。所が中小企業は賃金調達が弱いため大企業との差は益々開いて来るわけである。即ち経済高度成長による猪進変化のヒズミをどうしても免かれる事は不可能であるから企業としてその適應性を強化していく事が大切なのではないだろうか?

ハッダリコーナー

佐藤栄作様へ

政府は口を開けば國民の個人所得は史上最高の水準に達して居るとのたまいますが、個人支出の方も史上最高になつて居る事を御存知でしょうか? マイナスの方もしっかりと計算して下さいませよ。

父の日

父「ビールもあるシマグロのトロもあるし御氣嫌だね」  
せがれ「肝心なものが無いよ」  
父「なんだ」  
せがれ「牛乳だよ」

清水 武 敏

